

JPCA Show 2012 出展のご案内

VISPER

モジュール・パッケージ基板用両面式自動機

VISPER800FC

- 両面同時オペレーションで、段取り時間を短縮
- 7 μ m、10 μ m、12.5 μ mの分解能で、高精度な検査が可能
- フリップ反転機構で、コンパクトサイズを実現
- バキュームテーブル採用で、基板の反りを解消



プリント配線板両面式自動外観検査機

VISPER710SV

- 両面同時撮像により、検査の高速化と装置のコンパクト化を実現
- 基板にやさしいスムーズな搬送と、小さな基板の検査が可能



EM アイテム

全自動画像コマ撮りシステム

Sopak-C

- 海外工場の現場も、日本国内でリアルタイムに確認が可能
- 複数台のカメラで、静止画像を秒単位に記録
- 小さいデータサイズで、長期間の画像保存が可能

パターン測長機

LWM-360

- パターンのトップとボトムを自動で認識し、同時に測定
- 高分解能で高い繰り返し精度を持ち、10 μ mのパターンも測定可能
- クロスセクションによる厚み測定など、応用が可能

他にも、高精度化を実現した基板カウンターや、試作基板などのVIAホール不良を助っ人する「SKETT-VIA」を、参考出展いたします。

JPCA Show 2012の招待状をご希望のお客様は、
info-visper@shiraidenshi.co.jp までお気軽にご連絡ください